

はいさい！野毛通信

謹賀新年



January Winter 2026 vol.75



感幸の町を目指して(4)



医療法人 野毛会
もとぶ野毛病院
理事長 出口 宝

謹んで新春のお慶び申しあげます。

今年の干支は丙午(ひのえうま)です。前回の丙午であった1966年には、丙午生まれの女性は「気性が激しく夫の命を縮める」などの迷信が原因なのか産み控えが生じて、前年度比で出生数が25%も減少しました。江戸時代に実在し歌舞伎や浄瑠璃の演目にもなった「八百屋お七」のお七が丙午生まれであったことをご存知の方もおられることと思います。しかし、俗信とはいえ日本が高度成長期であった時代に干支で出生数が減少したのは驚きですが、真実でないことを信じて行動するのはSNSに踊らされる現代社会も変わらないような気もします。SNSでの病気やお薬の情報(噂?)には十分に気をつけて下さい。

毎年お話してきた幸せを感じる町である「感幸のまち」ですが、欠かせない要素があると思います。それは「子どもが多い町」です。全国的に少子化と過疎化が進んでいますが、中には子育てがしやすいと評判になって、若い夫婦が増えている地域もあるようです。昨年も将来人口について少し触れましたが、国立社会保障・人口問題研究所将来人口推計によると、本部町の推計人口は2025年の約12,900人から2045年には約9,640人に減少して、高齢化率は2025年(令和7年)の36.4%から2045年には40.6%に上昇すると見込まれています。これは全国平均よりも高い数値です。言いかえると、若い人たちが減って行くということです。一方、同じ北部でも名護市や宜野座村、恩納村では人口が増加すると見込まれています。そこで、本部町も若い人たちが住みやすい町、子育てがしやすい町となり、人口が増加して未来が明るい町になることを期待したいと思います。

さて、もとぶ野毛病院は皆様のおかげで2年後には開院40年を迎えます。これまで、医学の進歩に伴い医療は時代にあったものとなってきましたが、さすがに建物は古くなりご利用頂く皆様や働く者にとって使いやすいものとは言えなくなつて來ました。そこで、数年前から様々な検討を重ねてきました。移転を勧める声もありましたが、本部町のこの場所にあって皆様にご利用頂いてきた野毛病院です。さらに、「地域再生に医療と教育は欠かせない」と言われますが、医療が衰退すると地域が衰退するのは言うまでもありません。そこで、当院も本部町の将来を考えて、本部町が「感幸のまち」になるためにも、現在のこの大浜の場所での建て替えを進める方針としました。当地は海拔が低いと言う問題もありますが、「日常の診療の向上と災害時のレジリエンスの向上の両立」をコンセプトとして計画を進めていきます。同一敷地内の建て替え工事となるため工事期間中はご不便をお掛けしますが、また、近隣の皆様にも何かとご迷惑をお掛けいたしますがよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、今年も安心して暮らせる本部町の一躍を担えるよう職員一同努めていきたいと思います。

今年もよろしく御願い致します。



年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。



医療法人 野毛会
もとぶ野毛病院
医師
堀川 恭平

皆さまには健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。昨年を振り返り、世界に目を向けてみると、ウクライナ侵略や印パ衝突、ガザ和平のような国際紛争の長期化、米の相互関税や中国によるレアアース問題などエネルギー・食料問題、ロスでの山火事、ミャンマーでの大地震など気候変動に伴う異常気象など、先行きの見えにくい出来事が相次ぎました。社会の分断や不安が広がる一方で、私たちは日々の生活の中で「当たり前」が決して当たり前ではないことを、あらためて突きつけられた一年でもあったように思います。そのような時代だからこそ、地域に根ざし、人と人が直接顔を合わせて支え合うことの価値は、ますます大きくなっていると感じています。

北部地域において多くの出来事がありました。辺野古基地建設に伴う名護市大浦湾での杭打ち工事着工、今帰仁村呉我山のオリオン嵐山ゴルフ俱楽部跡地へのジャングリア開業、名護市東江のオリオンビールの上場、大宜味村塩屋地内での導水管破裂による断水、本部町石川の海洋博公園のオキちゃん劇場におけるオキちゃんの永眠など、喜びと戸惑いが交錯する一年であったといえます。これらの出来事は、地域が常に変化の只中にあること、そして私たちの暮らしが多くの要素によって支えられていることを改めて実感させるものでした。

世界情勢も地域の出来事も、いつ何が起こるかを完全に予測することはできません。だからこそ私たちにできることは、まず自分自身を見つめ直し、自分の足でしっかりと立つことだと考えています。もしもその足元が不安定であるならば、その原因と一緒に探し、少しずつでも解消していく。その過程に寄り添い、支える存在でありたいと思っています。

高市早苗首相のような馬車馬のような働き方はできませんが、目の前の一人ひとりに向かい、声に耳を傾けることは、私たちにもできると信じています。

本年も引き続き、かかりつけ医として、患者様・ご家族様が安心して頼れる病院を目指し、スタッフ一同、誠実に努力を重ねてまいります。人も病院も刷新しながら地域の皆さまの日常が少しでも穏やかで健やかなものとなるよう、医療を通じて支えていければ幸いです。

令和7年もとぶ野毛病院 大望年会を行いました

去った12月19日(金)にホテルゆがふいんおきなわにて望年会を行いました。

出口理事長のあいさつで幕を開け、令和7年度の新入職員紹介を行いました。豪華なお料理を堪能しながら、職員同士で歓談しました。またフォトクイズやフォトコンテストもあり、互助会主催の抽選会も行われました。豪華な商品が準備され、大変盛り上がりました。望年会は職員同士でゆんたくし、職員の皆さんも楽しそうでした！

今年は、院内で色々な行事やイベントができるようになることを祈望します。



地域医療地域保健研修が終了しました



横浜栄共済病院
Dr S,T

4週間にわたり、もとぶ野毛病院で研修をさせていただきありがとうございました。

もとぶ野毛病院での研修を通じて、限られた医療資源で慢性期の患者さんを数多く診させていただき、教科書的には最善とはいえないとも、その環境での最適な“落とし所”を見つけていくという経験は今後の高齢化社会で内科医として生きていくうえで大きな糧になったと感じています。



業務外でも沖縄の自然を満喫できました。特に水納島でダイビングした時の美しい光景は目に焼き付いて離れません。

研修当初は月間200kmランニングすると意気込んでいましたが、ランニング以外の遊びが楽しく結局100kmも達成できませんでした。ただ、それだけ沖縄が楽しかったので悔いはないです。

最後になりますが、指導医の島袋先生をはじめ丁寧にご指導いただいた先生方、暖かく迎え入れて下さった職員の方々に御礼申し上げます。短い期間でしたが、本当にありがとうございました。



金沢大学附属病
Dr Y,H

今回の研修で、私は人生初めての沖縄に1ヶ月もの間滞在させて頂きました。

初日から早速オコゼ刺傷の患者さんが救急で来て、ここが沖縄であることを実感しました。病棟では、恭平先生から教わった褥瘡処置が非常に勉強になりました。滲出液の量、炎症・壊死組織の有無、肉芽の増生や上皮化の程度を評価し、塗り薬や陰圧閉鎖療法を使い分けていくプロセスを理解出来たのが良かったです。また、研修報告会での発表に向か、あやふやだった「キーパーソン」がどのような役割を持ち、どう接していくべきかを自分の中で明確に出来たことも大きな収穫だったと感じています。



休日は沖縄の自然を身体で感じるシーンが多かったです。初めてのダイビングは口呼吸が難しく恐怖の塊でしたが、次の日には無重力の中で身体を動かす楽しさを味わうことが出来ました。ライセンスも取得したので、新しい趣味としてこれからも続けていきたいです。

皆様、1ヶ月の間、貴重な学びの機会を頂き本当にありがとうございました。

1月の地域医療 地域保健研修医ご紹介



横浜栄共済病院
Dr T,T
【研修期間】
1/5~1/30

外来・病棟にて
お世話になります。
よろしくお願いします。

沖縄県医師会より 永年勤続表彰を受けました

令和7年度永年勤続表彰に当院より2名が表彰されました。外来:武田さんと看護補助:比嘉さんが勤続20年となります。これからも、もとぶ野毛病院を支えていただきたいと思います。



(武田さん)



【賞状授与の様子】



(比嘉さん)

1月外来医師不在のお知らせ

◆出口 宝先生	1/5(月)、1/15(木) 1/17(土)午前 1/22(木)、1/29(木)
◆平安山 直美先生	1/6(火)
◆堀川 恭偉先生	1/13(火)
◆山中 祥弘先生	1/21(水) 1/29(木)午後2~4時

フォトコンテスト優秀賞

令和7年度望年会では、フォトコンテスト「野毛病院と地域の魅力発見」を開催し、職員の皆さんから写真の投稿と投票を募りました。全16作品の中から選ばれた優秀賞の写真を、ここにご紹介いたします。



1月外来担当医師予定表

月	火	水	木	金	土
午前	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉 呼吸器内科 仲村 秀太 呼吸器内科 島袋 活子 消化器内科 山中 祥弘	脳外科・総合診療科 堀川 恭偉 消化器内科 山中 祥弘 総合診療科 堀川 恭平 呼吸器内科 島袋 活子	循環器内科 東上里 康司 総合診療科 堀川 恭平 呼吸器内科 島袋 活子	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫 総合診療科 岩渕 達也※月1回程度 呼吸器内科 島袋 活子	内科 平安山 直美 消化器内科 山中 祥弘 総合診療科 岩渕 達也※第1・第3週
	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	外科・総合診療科 出口 宝	総合診療科 岩渕 達也※第1・第3週
	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	
	総合診療科 堀川 恭平	呼吸器内科 島袋 活子	循環器検査(予約) 東上里康司※15:30迄	糖尿病・総合診療科 岡田 達夫	内科 平安山 直美
	消化器内科 山中 祥弘	総合診療科 堀川 恭平	消化器内科 山中 祥弘	消化器内科 山中 祥弘	
	外科・総合診療科 出口 宝※16:00迄	総合診療科 堀川 恭平	総合診療科 堀川 恭平	呼吸器内科 島袋 活子	呼吸器内科 島袋 活子
	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	総合診療科 岩渕 達也※月1回程度	総合診療科 岩渕 達也※第1・第3週
				内科・リウマチ科 平野 亜紀※1/15	
					整形外科 六角 高祥
午後	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	整形外科 六角 高祥	休診	
				午後休診	
				第2・第4土曜日	
				日曜日	
				祝祭日 年末年始	

【玄関のオープン時間】

午前 8:30

午後 13:30

ご来院の際は、マスク着用・消毒
のご協力をお願い致します。

【診療時間】

午前の診察時間
9:00~12:30 (受付8:30~12:00)

午後の診察時間
13:30~17:30 (受付 13:30~17:00)

休診

第2・第4土曜日
日曜日
祝祭日 年末年始



医療法人 野毛会 もとぶ野毛病院

〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜880-1

TEL:0980-47-3001 FAX:0980-47-3003

URL:<https://www.noge.or.jp/>

発行担当者:比嘉 お問い合わせ先:iorihiga@noge.or.jp

